＜様式1＞

平成 29年 09月 04日

国土交通大臣　殿

地域型住宅グリーン化事業　適用申請書

【平成29年度】

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実に相違ありません。

地域型住宅の名称	福島快適住宅
グループの名称	福島快適住宅を考える会
直近採択グループ番号	--

（グループ代表者）

代表者名	佐藤　信聡　代表者印
代表者所属先	株式会社りのいえ
代表者所在地	福島県福島市堀河町4－15
代表者電話番号	024-529-7557

（グループ事務局）

事務局事業者名	株式会社ブルケン東日本　福島営業所
事務局担当者名	高野　喜治　印
事務局郵便番号	960-0101
事務局所在地	福島県福島市瀬上町字西中川原67－2
事務局電話番号	024-553-7551
事務局FAX	024-553-2161
事務局担当者E-mail	m.hira@eos.ocn.ne.jp

※）　日付以外は、様式2-1からリンクする為、入力は必要はありません。

＜地域型住宅の生産体制＞　　＜様式２－１＞

１．地域型住宅の名称(必須)	福島快適住宅
２．グループの名称(必須)	福島快適住宅を考える会
３．直近採択グループ番号(必須)	---
４．地域型住宅供給対象地域(必須)	福島県・宮城県
５．結成年(必須)	2017　年
６．グループ代表者名(必須)	佐藤　信聡
７．グループ代表者の所属先(必須)	株式会社りのいえ
８．グループ代表者所在地(必須)	福島県福島市堀河町4－15
９．グループ代表者電話番号(必須)	024-529-7557
１０．グループ事務局事業者名(必須)	株式会社ブルケン東日本　福島営業所
１１．グループ事務局担当者名(必須)	高野　喜治
１２．グループ事務局郵便番号(必須)	960-0101
１３．グループ事務局所在地(必須)	福島県福島市瀬上町字西中川原67－2
１４．グループ事務局電話番号(必須)	024-553-7551
１５．グループ事務局FAX番号(必須)	024-553-2161
１６．グループ事務局担当者E-mail(必須)	m.hira@eos.ocn.ne.jp

（構成員数）		（構成員を含まない理由）
Ⅰ．原木供給	3	海外事業者は念書が入手不可能な為登録を行っていない。仕入業者による合法性の証明する
Ⅱ．製材・集成材製造・合板製造	5	
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）	3	
Ⅳ．プレカット	2	
Ⅴ．設計	1	
Ⅵ．施工	17	
Ⅶ．木材を扱わない流通	0	
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種	0	

	対象となる地域材の名称	地域材の産地	認証制度等の名称 ※以下該当の1、2、3の番号を番号記入欄に記入してください。 1.都道府県の産地認証制度等によるもの 2.民間の第三者機関による認証制度(FSC、PEFC、SGEC等) 3.林野庁作成の「木材・木材製品の合法性、持続可能性のためのガイドライン(平成18年2月)に基づき合法性が証明されるもの 4.クリーンウッドに基づき合法であることが確認された木材・木材製品（合法伐採木材等証明）	番号記入欄	国内・国外
A．使用する地域材に関する事項　(必須)	■　合法木材証明制度を利用する	全国		3	国内
	■　合法木材証明制度を利用する	国外		3	国外
	□　PEFC認証制度を利用する	国外		2	国外
	□　SGEC認証制度を利用する	全国		2	国内
	□　FSC認証制度を利用する	全国		2	国内
	□　FIPC認証制度を利用する	全国		2	国内
	福島県産材	福島県	福島県産材認証制度	1	国内

B．平成２９年度における補助対象の木造住宅 の申請要望戸数、地域材加算要望戸数、 三世代同居対応加算要望戸数（必須）	長寿命型（長期優良住宅） **経験**工務店による申請戸数	申請が確実（上限100万円）		3	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	3	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
		申請が未確定（上限100万円）		5	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）	5	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）	0	戸
	長寿命型（長期優良住宅） **未経験**工務店による申請戸数	申請が確実（上限100万円）		3	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	3	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
		申請が未確定（上限100万円）		15	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）	10	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）	0	戸
	高度省エネ型 （認定低炭素住宅）の申請戸数	申請が確実（上限100万円）		2	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	2	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
		申請が未確定（上限100万円）		3	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）	2	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）	0	戸
	高度省エネ型 （性能向上計画認定住宅）の申請戸数	申請が確実（上限100万円）		1	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	1	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
		申請が未確定（上限100万円）		2	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）	2	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）	0	戸
	高度省エネ型（ゼロ・エネルギー） **経験**工務店（4戸（8戸）以上）による申請戸数	申請が確実（上限150万円）		0	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
		申請が未確定（上限150万円）		0	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）	0	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）	0	戸
	高度省エネ型（ゼロ・エネルギー） **未経験**工務店（4戸（8戸）未満）による申請戸数	申請が確実（上限165万円）		2	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	2	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
		申請が未確定（上限165万円）		3	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）	3	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）	0	戸

C. 平成29年度当初予算における補助対象の優良建築物の申請要望棟数及び床面積	優良建築物の申請棟数	申請が確実	棟	
			㎡	
		申請が未確定	棟	
			㎡	

D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール （必須）	確定している業者には最優先で配分し、他は未経験業者に優先的に配分する

E. 平成２８年度の執行状況（必須）	長寿命型（長期優良住宅）					
	当初予算	採択戸数	戸	交付申請戸数	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数 戸
	補正予算	採択戸数	戸	交付申請戸数	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数 戸
	高度省エネ型（認定低炭素住宅）					
	当初予算	採択戸数	戸	交付申請戸数	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数 戸
	補正予算	採択戸数	戸	交付申請戸数	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数 戸
	高度省エネ型（性能向上計画認定住宅）					
	当初予算	採択戸数	戸	交付申請戸数	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数 戸
	補正予算	採択戸数	戸	交付申請戸数	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数 戸
	高度省エネ型（ゼロ・エネルギー住宅）					
	当初予算	採択戸数	戸	交付申請戸数	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数 戸
	補正予算	採択戸数	戸	交付申請戸数	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数 戸
	優良建築物型					
	当初予算	採択棟数	棟	交付申請戸数	棟	完了実績（竣工予定含む）棟数 戸
	当初予算	採択床面積	㎡	交付申請床面積	㎡	完了実績（竣工予定含む）床面積 ㎡

<グループ構成員記入用リスト>Ⅰ．原木供給（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

<様式 2-2・Ⅰ>

グループ構成員に原木供給者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて原木供給者を含まないことがある場合の理由
海外事業者は念書が入手不可能な為登録を行っていない。仕入業者による合法性の証明する

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅰ．原木供給						
13	Ⅰ － 22	協和木材株式会社		135-0016	東京都江東区東陽5丁目30－13	03-5857-5225
7	Ⅰ － 24	福島県郡山地区木材製材協同組合		963-1151	福島県郡山市田村町金沢字大六149－10	024-965-1277
7	Ⅰ － 25	田村森林組合		963-4603	福島県田村市常葉町西向字堂ヶ入62－7	0247-67-1101
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					

＜様式 2-2・Ⅱ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅱ．製材・集成材・合板製造（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に製材・集成材・合板製造業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて製材・集成材・合板製造業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅱ．製材・集成材・合板製造						
13	Ⅱ － 22	協和木材株式会社		135-0016	東京都江東区東陽5丁目30－13	03-5857-5225
34	Ⅱ － 23	中国木材株式会社		737-0134	広島県呉市広多賀谷3丁目1－1	0823-71-7141
7	Ⅱ － 24	福島県郡山地区木材製材協同組合		963-1151	福島県郡山市田村町金沢字大六149－10	024-965-1277
7	Ⅱ － 25	田村森林組合		963-4603	福島県田村市常葉町西向字堂ヶ入62－7	0247-67-1101
7	Ⅱ － 26	株式会社熊坂		960-0906	福島県伊達市月舘町御代田字川原83－3	024-572-2506
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く、長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

＜様式 2-2・Ⅲ＞

グループ構成員に建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）						
13	Ⅲ － 6	ジャパン建材株式会社		136-8405	東京都江東区新木場1－7－22	03-5534-3711
4	Ⅲ － 7	株式会社ブルケン東日本		983-0007	宮城県仙台市宮城野区仙台港北1丁目6－18	022-388-8511
5	Ⅲ － 18	株式会社角繁		010-0001	秋田県秋田市中通二丁目1－22	018-833-9461
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					

＜様式 2-2・Ⅳ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞ Ⅳ. プレカット（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員にプレカット事業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいてプレカット事業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅳ. プレカット						
4	Ⅳ － 16	ポラテック東北株式会社		981-4203	宮城県加美郡加美町菜切谷字中野1－5－4	022-963-8815
7	Ⅳ － 17	福島県郡山地区木材木工工業団地協同組合		963-0112	福島県郡山市安積町成田字三渡24	024-945-2480
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ｖ．設計（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

＜様式 2-2・Ｖ＞

グループ構成員に設計事業者を含まない場合、その理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ｖ．設計							○	○
4	Ｖ － 8	株式会社ブルケン東日本 アトリエ・ジャパン		983-0007	宮城県仙台市宮城野区仙台港北1丁目6－18	022-388-8511		○
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ⅵ. 施工-1（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）							17	○	○
7	Ⅵ - 1		有限会社住工業		960-8012	福島県福島市御山町1－7	024-533-4691		○
7	Ⅵ - 2		株式会社桑島建業		960-0221	福島県福島市飯坂町東湯野字道合17－4	024-542-7160		○
7	Ⅵ - 3		高橋建業株式会社		960-0231	福島県福島市飯坂町平野字万代15	024-542-2774		○
7	Ⅵ - 4	60859	須藤建築		960-2261	福島県福島市町庭坂字一本杉１６－１	024-591-1943	○	
7	Ⅵ - 5	60800	有限会社山岸建設		960-8164	福島県福島市八木田字並柳６８－２	024-545-5851	○	
7	Ⅵ - 9	60971	株式会社やまき工務店		960-0704	福島県梁川町舟生字沢向１２－１	024-577-1756		○
7	Ⅵ - 10	60886	建築工房あかま		960-0633	福島県伊達市保原町二井田字泉畑１１３－２	024-573-0129	○	
7	Ⅵ - 11	60779	株式会社りのいえ		960-8137	福島県福島市堀河町4番１５号	024-529-7557		○
7	Ⅵ - 12		有限会社佐久間工業		969-1731	福島県伊達郡国見町森山字上野台5	024-585-2143		○
7	Ⅵ - 13		有限会社酒井建築		960-0806	福島県伊達市霊山町山戸田字土関27	024-586-1355	○	
7	Ⅵ - 14		有限会社田畑工務店		960-0801	福島県伊達市霊山町掛田字高田19－1	024-586-3556		○
7	Ⅵ - 15		株式会社菅野晃匠		960-0251	福島県福島市大笹生字中平地内7－3	024-597-6624	○	
7	Ⅵ - 19		有限会社山崎工務店		969-1761	福島県伊達郡国見町藤田中沢一1	024-585-2255		○
7	Ⅵ - 20		佐藤悦三工務店		960-0787	福島県伊達市梁川町山城舘3	024-577-1359	○	
7	Ⅵ - 21		有限会社大橋建設		960-0684	福島県伊達市保原町上保原中ノ台21-2	024-575-5877		○
7	Ⅵ - 27		株式会社古俣工務店		960-8152	福島県福島市鳥谷野扇田1－1	024-545-1211		○
7	Ⅵ - 28		合同会社快創工房		960-8022	福島県福島市新浜町5－23	024-572-6875	○	
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								

<グループ構成員記入用リスト>Ⅵ. 施工－2（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

<様式 2-2・Ⅵ-2>

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	平成28年（1月～12月）の元請実績及び直近3年の年平均元請実績										補助金の活用実績		被災地に該当	ZEHビルダーに該当	BELS工務店に該当
Ⅵ. 施工-2				元請の新築住宅供給戸数		うち木造長期優良住宅の実績		うち木造認定低炭素住宅の実績		うち木造ゼロエネ住宅の実績		優良建築物の着工床面積の実績		長期優良住宅	ゼロエネ住宅	○	○	○
				H28年実績	直近3年平均	H28年実績	直近3年平均	H28年実績	直近3年平均	H28年実績	直近3年平均	H28年実績	直近3年平均	○	○			
7	Ⅵ － 1		有限会社住工業	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡			○		
7	Ⅵ － 2		株式会社桑島建業	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡			○		
7	Ⅵ － 3		高橋建業株式会社	3 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡			○		
7	Ⅵ － 4	60859	須藤建築	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	○		○		
7	Ⅵ － 5	60800	有限会社山岸建設	9 戸	8 戸	8 戸	7 戸	0 戸	0 戸	1 戸	1 戸	㎡	㎡	○	○	○	○	
7	Ⅵ － 9	60971	株式会社やまき工務店	3 戸	3 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡			○		
7	Ⅵ － 10	60886	建築工房あかま	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡			○		
7	Ⅵ － 11	60779	株式会社りのいえ	6 戸	2 戸	0 戸	0 戸	2 戸	1 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡			○	○	
7	Ⅵ － 12		有限会社佐久間工業	0 戸	1 戸	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡			○		
7	Ⅵ － 13		有限会社酒井建築	2 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡			○		
7	Ⅵ － 14		有限会社田畑工務店	2 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡			○		
7	Ⅵ － 15		株式会社菅野晃匠	3 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡			○		
7	Ⅵ － 19		有限会社山崎工務店	3 戸	3 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡			○		
7	Ⅵ － 20		佐藤悦三工務店	2 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡			○		
7	Ⅵ － 21		有限会社大橋建設	2 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡			○		
7	Ⅵ － 27		株式会社古俣工務店	2 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡			○		
7	Ⅵ － 28		合同会社快創工房	2 戸	3 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡			○		
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅶ. 木材を扱わない流通

＜様式 2-2・Ⅶ＞

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅶ. 木材を扱わない流通						
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種（畳、瓦、襖等の住宅資材の供給事業者等）

＜様式 2-2・Ⅷ＞

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種						
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－１＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）福島快適住宅	（地域型住宅供給対象地域）福島県・宮城県
２．グループの名称・結成年（必須）	（グループの名称）福島快適住宅を考える会	（結成年）2017 年
３．過去のグリーン化事業採択グループ番号（必須）	--	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅）の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ア．特徴ある地域型住宅の目標設定

【平成29年度対応方針】		◎、○記入欄
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	耐震性能を重視する 断熱・ｻｯｼの高断熱、高気密化を目指す	◎
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	地盤調査を行い、場合によって地盤改良を行う	◎
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	風の取り込みや、日射の取り入れ、遮蔽を考えた間取り設計をする	○
④ ①～③の背景	震災を経験しており、耐震の重要性と寒暖差が厳しい地域で有る為	
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		

イ．効率的な住宅生産体制の整備

【平成29年度対応方針】				◎、○記入欄
a	①-1 用材の寸法規格化	□ 行っていない ■ 行っている→	内容：土台・柱は3.5寸角以上とする	◎
	①-2 使用建材の統一	□ 行っていない ■ 行っている→	内容：一般に流通している建材を使用する	◎
	①-3 標準仕様の設定	□ 行っていない ■ 行っている→	内容：一般に流通している建材を使用する	◎
	②-1 建材・資材調達の共同化	□ 行っていない ■ 行っている→	内容：ｸﾞﾙｰﾌﾟ内の建材流通業者へ発注をまとめる	○
	②-2 調達事務の合理化	□ 行っていない ■ 行っている→	内容：ｸﾞﾙｰﾌﾟ内の施工業者から上がった注文をまとめて、ﾎﾞﾘｭｰﾑで価格交渉を行いｺｽﾄを下げる	○
	③ 生産の合理化等に向けた検討委員会等の設置	□ 行っていない ■ 行っている→	内容：事務局がｸﾞﾙｰﾌﾟ内業者の意見、要望を摺合せ、場合によって委員会の設置をする	○
	④ 生産の合理化等に向けて事務局が果たす役割	□ ない ■ ある →	内容：国の政策・制度等の勉強会を、定期的に行う	○
b.	① グループの信頼性向上に向けた施工基準	□ ない ■ ある →	内容：定期的に施工技術者講習を行っていく	○
	② グループの信頼性向上に向けた検査ルール	□ ない ■ ある →	内容：地盤調査報告書・出荷証明書による信頼性向上に努める	○
	③ グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール	□ ない ■ ある →	内容：見積り項目・数量をを明確化にして出す	○
	④ グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	□ ない ■ ある →	内容：現場見学会等を実施する	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。				

※）行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　＜様式３－２＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）福島快適住宅	（地域型住宅供給対象地域）福島県・宮城県
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）福島快適住宅を考える会	（結成年）2017 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	--	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ウ．長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備

【平成29年度対応方針】				◎、○記入欄
a	① 住宅履歴情報の蓄積			
	①-1 内容・蓄積の共通ルール	□ ない	■ ある → 内容： 国交省登録機関を利用し管理する	◎
	①-2 情報サービス機関の活用	□ ない	■ ある → 内容： ≪住宅履歴の図書館≫を推奨する	○
	①-3 履歴情報蓄積の確認手法	□ ない	■ ある → 内容： 事務局への報告を義務付けする	○
	② メンテナンス基準の整備			
	②-1 点検の共通ルール	□ ない	■ ある → 内容： 維持管理計画書を作成する	○
	②-2 補修の共通ルール	□ ない	■ ある → 内容： 大規模な自然災害が発生した際には、応急点検・補修を行う	○
	②-3 点検補修実施の確認手法	■ ない	□ ある → 内容： 受領書に施主からｻｲﾝ、押印を貰い、事務局へ提出を指導する	○
	③ 住まいの管理			
	③-1 住まい管理勉強会の実施	■ ない	□ ある → 内容： 実施出来る様に検討する	○
	③-2 DIY体験会等の実施	■ ない	□ ある → 内容： 実施出来る様に検討する	○
	③-3 その他の相談会等の実施	□ ない	■ ある → 内容： 現場見学会時に、相談会を行う	◎
	④ 維持管理委員会等の設置	■ ない	□ ある → 内容： 共通の維持管理計画書を作成し、事務局が中心となり勉強会等を実施する	○
	⑤ その他の維持管理の手法	■ ない	□ ある → 内容： 瑕疵保証以外に保険会社が提供する延長保険ｻｰﾋﾞｽを提案する	○
b	① グループ構成員の倒産廃業時のバックアップルール	□ ない	■ ある → 内容： 事務局が率先して、ｸﾞﾙｰﾌﾟ内の他の業者が引き継ぐ支援をする	◎
	② 過去の瑕疵内容等に学ぶ勉強会の実施	■ ない	□ ある → 内容： 外部ｻﾎﾟｰﾄｾﾝﾀｰによる勉強会を実施するようにする	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。				

エ．グループの技術力の向上

【平成29年度対応方針】				◎、○記入欄
a	① 未経験工務店等への施工技術研修会等の開催	□ ない	■ ある → 内容： ﾒｰｶｰ等と協力し、技術研修会を行う	◎
	②-1 品質管理のための共通ルール	■ ない	□ ある → 内容：	○
	②-2 上記共通ルールが守られていることの確認手法	■ ない	□ ある → 内容：	○
	③-1 需給計画の策定	■ ない	□ ある → 内容：	○
	③-2 技術力向上のための中長期的な計画	□ ない	■ ある → 内容： ﾒｰｶｰ等と協力し、技術研修会を行う	◎
	④ ③に基づく業種ごとの合理化の取組	■ ない	□ ある → 内容：	○
b	①-1 省エネ技術講習会への施工事業者社員の参加人数	昨年度までの終了者数 7	今年度の参加目標人数 10	
	①-2 省エネ技術講習会への請負技能者等の参加人数	昨年度までの終了者数 7	今年度の参加目標人数 10	
	② 省エネ技術講習会への参加促進のための取組	□ ない	■ ある → 内容： 未受講業者へ事務局から、開催日時を案内し受講して貰う	◎
c	① 新たな技術等の導入	□ ない	■ ある → 内容： 外部のｾﾐﾅｰや、ﾒｰｶｰの勉強会への参加を促す	◎
	② 新たな技術等の開発	■ ない	□ ある → 内容：	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。				

※）行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－３＞

１．地域型住宅の名称・対象地域(必須)	（地域型住宅の名称）福島快適住宅	（地域型住宅供給対象地域）福島県・宮城県
２．グループの名称・結成年月(必須)	（グループの名称）福島快適住宅を考える会	（結成年）2017 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	－－	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

オ．地域の産業・住文化・景観等への寄与

【平成29年度対応方針】			◎、○記入欄
a	① 地域材利用に関する共通ルール(必須)	土台・構造材には、合法木材証明制度(国内・国外)及び福島県産材(県産木材証明制度)使用する	◎
	② 地域材利用の1棟当たりの割合(必須)	■ 50%未満　□ 50%以上　□ 80%以上	◎
	③ 標準的な地域材の使用部位(必須)	主要構造材 土台：□ 使用していない ■ 使用している 柱：□ 使用していない ■ 使用している 梁・桁等の横架材等：□ 使用していない ■ 使用している 羽柄材 間柱、根太、垂木等：■ 使用していない □ 使用している 造作材 枠材、廻縁等：■ 使用していない □ 使用している 板材 壁板、床板等：■ 使用していない □ 使用している	
	④ 地域材の流れ（フロー図）などグループの取組に関する補足説明	原木供給業者 ⇒ 製材・集成材・合板製造事業者 ⇒ ﾌﾟﾚｶｯﾄ事業者 ⇒ 建材・木材流通事業者 ⇒ 施工業者 ⇐ 設計事業者 製材・集成材・合板事業者 ⇒ ﾌﾟﾚｶｯﾄ事業者 ⇒ 建材・木材流通事業者 ⇒ 施工業者 ⇐ 設計事業者 原木供給業者 ⇒ 製材・集成材・合板製造事業者 ⇒ 建材・木材流通事業者 ⇒ 施工業者 ⇐ 設計事業者	
b	①-1 地域材在庫把握の仕組	□ ない　■ ある → 内容：建材・木材流通業者が、調査・把握していく	◎
	①-2 地域材価格の共有の仕組	□ ない　■ ある → 内容：建材・木材流通業者が、調査・把握していく	◎
	② グループ全体における地域材の需給予測	■ 行っていない　□ 行っている→ 内容：	○
c	①-1 畳の活用	■ 行っていない　□ 行っている→ 内容：施主の要望による	○
	①-2 和瓦の活用	■ 行っていない　□ 行っている→ 内容：施主の要望による	○
	①-3 襖の活用	■ 行っていない　□ 行っている→ 内容：施主の要望による	○
	①-4 障子の活用	■ 行っていない　□ 行っている→ 内容：施主の要望による	○
	②-1 その他地域の伝統的な素材の活用	■ 行っていない　□ 行っている→ 内容：施主の要望による	○
	②-2 その他地域の伝統的な意匠の活用	■ 行っていない　□ 行っている→ 内容：施主の要望による	○
d	① 地域の伝統的なデザインを継承する取組	■ 行っていない　□ 行っている→ 内容：風の取り込みや、日射の遮蔽等を計画する	○
	② 地域の住まい方の継承につながる取組	■ 行っていない　□ 行っている→ 内容：震災を経験しているので、地盤調査・改良を行う	○
	③ 地域の街並み形成へ寄与する取組	■ 行っていない　□ 行っている→ 内容：地域の景観計画に基ずく景観計画を行う	○
	④ 和の住まいの要素を取入れた取組	■ 行っていない　□ 行っている→ 内容：施主の要望による	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		地域産業の活性化・継承の為、若手大工・事業継承者にたいする研修会等を行う	

カ．その他

【平成29年度対応方針】		◎、○記入欄
東日本大震災の復興に資する取組	福島県産材を積極的に使用する	◎
平成28年熊本地震の復興に資する取組		

※）行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（高度省エネ型・優良建築物型のみ）　　＜様式３－４＞

１．地域型住宅の名称・対象地域(必須)	（地域型住宅の名称） 福島快適住宅	（地域型住宅供給対象地域） 福島県・宮城県
２．グループの名称・結成年月(必須)	（グループの名称） 福島快適住宅を考える会	（結成年） 2017 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	――	

4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

キ. グループが取組む木造住宅・建築物の特徴
※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。
※申請に係る認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物の性能や特徴等について記入してください。

◎認定低炭素住宅
・H28年省ｴﾈ基準（断熱等性能等級4）をｸﾘｱｰした上で、冬季の日射取得と下記の遮蔽を考慮した軒の出や庇、通風を考慮して設計する
・採用設備について、ｴﾈﾙｷﾞｰ消費効率の高い暖房設備や節水性の高い仕様を採用し、一次ｴﾈﾙｷﾞｰ消費量をH25年省ｴﾈ基準より10%削減する
◎ｾﾞﾛｴﾈﾙｷﾞｰ住宅
・H28年省ｴﾈ基準（断熱等性能等級4）をｸﾘｱｰした上で、冬季の日射取得と下記の遮蔽を考慮した軒の出や庇、通風を考慮して設計する
・BELS認証の取得を必須とする

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。